



## 2学期始業式 ～夏休みの学び、2学期の決意の発表～

9/2(月)2学期の始業式が行われました。夏休みにさまざまな体験をして身も心も一回り成長した日高っ子が体育館に集まりました。学校長からは、一年で一番行事も多く、成長できる2学期。自分の目標を立て、目標達成のための具体的な手だてを考え、達成に向けて努力しながら一日一日を大切に過ごして行ってほしいと話がありました。



始業式の後には、刈谷・安城地区小学校リーダーシップトレーニングセンター(トレセン)に参加した宮前妃那さん、東吉野村との交流会に参加した池嶋珠央さんと仲上大翔さんから学んだことについて報告がありました。妃那さんは、2日間のトレセンの経験から「気づき、考え、行動する」ということを学び、これから「自分たちでつくる学校」を目指してがんばろうと思いましたが、決意を表しました。珠央さんと大翔さんは、東吉野村の子どもたちとともに刈谷市内を見学することにより、刈谷の歴史を改めて学んだことや、トヨタ車体の見学から学んだ企業の努力などを伝えてくれました。学校の代表として経験したことを、堂々と全校に伝えてくれました。

最後に、3人の代表児童の意見発表がありました。

1年生の新宅晴人さんは、2学期にがんばりたいことを二つ話しました。鉄棒の練習をがんばり、逆上がりができるようになりたいことと、時間内に掃除ができるようになりたいと伝えました。それに加えて、2学期は小学校で初めての運動会のリレーをがんばり1位になることと、友達と仲良く過ごしていきたいと伝えました。

3年生の中井海斗さんは、将来サッカーの日本代表になるために2学期にがんばりたいことを四つ話しました。①サッカーの練習を毎日すること、②ご飯をしっかり食べること、③よく寝ること、④自分から行動すること、日本代表になれるようにこれらのことをがんばると意気込みを伝えました。

5年生の大和紘太郎さんは、1学期にがんばったこととして、5年生から始まった委員会や家庭科の裁縫を挙げました。そして中でも一番がんばったみどりの学校のトーチトワリングは、仲間と協力して毎日練習して大成功することができ、「努力をすれば、成功すること」を学んだと話してくれました。2学期は、運動会に全力で挑み、クラスで力を合わせ、リレーをがんばることと、6年生と一緒にダンスを高学年として最高のダンスにして披露できるようにがんばると伝えてくれました。

それぞれの子の意見発表から、1学期に体験したことを生かして、自分の目標に向かって努力し、充実した2学期にしたいという意気込みが伝わってきました。

## 創意工夫工作・理科研究発表会・作品展



9/4(水)～6(金)体育館で校内作品展が行われました。夏休みに一生懸命取り組んだ創意工夫工作や理科研究などの力作が並びました。子どもたちはクラスごとに作品展の見学をしました。友達の作品に興味深く見て、来年の計画を立てている子もいました。暑い中、多くの保護者

の方にご来場いただき、ありがとうございました。

## 学校サポーターのみなさんと一緒に教材園の草取りをしました



9/4(水)～6(金)夏休みの間に教材園に草がたくさん生えました。朝の会が始まるまだ涼しい時間に、サポーターさんの力をお借りしながら、ボランティアの日高っ子が草取りをしました。みんなで力を合わせたら、各学年10分あまりでリヤカーいっぱい草を取ることができました。

一人の力は小さくてもたくさんの人の力は大きいと改めて実感しました。協力してくださったみなさんのお陰で見違えるほどすっきりした教材園になりました。ありがとうございました。

